

報道機関各位



令和7年4月17日
北九州市政策局
北九州市環境局

インドでのエコタウン建設に向け、 インド・テランガナ州首相と北九州市長が会談します!!

- ◆テランガナ州は、マイクロソフト、アップル、グーグル等グローバル企業が進出するインド有数のIT都市「ハイデラバード市」を州都とし、人口約3,800万人を擁しています。
- ◆テランガナ州は、「北九州エコタウン」のノウハウ・技術を活用した、「インド版エコタウン」の建設を目指しており、今回、テランガナ州首相を代表とする訪問団が、初めて北九州市を訪問するにあたり、北九州市長立会のもと、テランガナ州と市内環境関連企業がインド版エコタウンの実現に向けた相互協力の関心表明署名式を行います。
- ◆テランガナ州は北九州市のエコタウン事業をはじめ、本市の持続可能なまちづくりの取組に関心を寄せており、北九州市武内市長が「北九州のポテンシャル」をPRし、今後の両都市の相互発展に向けて意見交換を行います。

お忙しいところ恐れ入りますが、取材方よろしく願いいたします

市長面会

- 日 時 令和7年4月20日(日) 11:50~12:20
(11:20~ 小倉城天守閣入口到着 武内市長によるテランガナ州お出迎え)
- 場 所 小倉城 天守閣 5階 (小倉北区城内2-1)
- 面会者 インド・テランガナ州 首相等
首相 レヴァント・レディ
IT 電子通信・通商産業 担当 大臣 シリダハ・バブ
IT 電子通信・通商産業 担当 特別主席次官 ジェイエス・ランジャン
州首相室 担当 主席次官 シェシャドリ
ハイデラバード市都市公社 コミッショナー イランバルティ ほか 計21名
- 内 容 武内市長が「北九州のポテンシャル」をPR
エコタウン事業をはじめとした両都市の相互発展に向けた意見交換

インド・テランガナ州と市内環境関連企業の インド版エコタウンの実現に向けた相互協力の関心表明署名式

■ 日 時 令和7年4月20日(日) 12:45~13:25

■ 場 所 小倉城庭園 展示室(小倉北区城内1-2)

■ 署名者 インド・テランガナ州

IT 電子通信・通商産業 担当 特別主席次官 ジェイエス・ランジャン
北九州市内環境関連企業

(株)エックス都市研究所 代表取締役 大野 真里

P9合同会社 代表 松野 小百合

日鉄エンジニアリング(株) 執行役員 宇野 久孝

新ケミカル商事(株) 代表取締役会長 油嶋 武晴

アマタ・サーキュラーデザイン(株) 代表取締役社長 大和 英一

■ 立会者 インド・テランガナ州 首相 レヴァント・レディ

北九州市長 武内 和久

■ 内 容 別紙のとおり(株)エックス都市研究所 プレスリリース資料)

<参考>

【インド・テランガナ州の概要】

- ・ 州都:ハイデラバード
- ・ 人口:約3773万人(2021年推計)
- ・ 面積:約11.2万km²
- ・ 主要産業はIT、製薬、繊維、鉱物等
- ・ マイクロソフト、アップル、グーグル等が進出するインド有数のIT都市



出典:外務省ホームページより作成

◆インド・テランガナ州との都市間交流に関すること 【問合せ先】

政策局国際政策課
担当課長:瀧口、担当係長:勝原
TEL:093-582-2146

◆インド版エコタウンに関すること 【問合せ先】

環境局環境国際戦略課
担当課長:火箱、担当係長:大山
TEL:093-662-4020



インド・テランガナ州と北九州市内環境関連企業は
インド版エコタウンの実現に向けた相互協力の関心表明署名式を行います

インド・テランガナ州では、都市化や急激な人口の増加等に伴い廃棄物の発生量が急増し、廃棄物の中間処理や最終処分が課題となっています。

当社はこの課題解決に取り組むため、令和 6 年度から北九州市環境局及び北九州市内環境関連事業者とともに環境省・脱炭素社会の実現に向けた都市間連携事業委託業務を活用し、インド・テランガナ州を対象に、インド版エコタウン事業※1の展開を見据えた資源循環システム導入に向けた調査事業を実施しています。

令和 7 年度は同事業、並びに経済産業省・グローバルサウス未来志向型共創等事業委託費「南西アジア地域との経済連携強化に向けた戦略策定及び我が国企業の海外展開促進等調査におけるマスタープラン策定等調査事業（事業名：インドにおける環境社会サービス提供による動静脈連携工業団地整備マスタープラン策定等調査事業）」に、P9 合同会社と共同で採択されました。

テランガナ州政府は、インド版エコタウン事業に強い関心を示しており、2025 年 4 月 20 日、州首相を代表とする訪問団が北九州エコタウン視察のため北九州市へ来訪されます。

来訪にあわせ、テランガナ州政府と北九州市内環境関連企業（当社、P9 合同会社、インド版エコタウン事業に関心のある北九州市内環境関連企業）は、テランガナ州におけるインド版エコタウン事業の実現に向けて双方が協力していくための関心表明の署名を行います。

当社は、これまでの循環型社会形成支援の実績を活かし、今後数年をかけてインド版エコタウン事業の展開を推進し、同国の環境課題の改善に貢献して参ります。

※1 エコタウン事業：産業からの廃棄物のゼロ・エミッション化を目指すことによる、環境調和型経済社会形成の基本構想として位置付けられ、これによる環境産業創出等を推進することで、循環型のまちづくり形成を目的として平成 9 年に創設された制度。北九州エコタウンは日本で最も早期に整備された。

＜インド・テランガナ州と北九州市内環境関連企業のインド版エコタウンの実現に向けた相互協力の関心表明署名式＞

- ・日時 令和 7 年 4 月 20 日(日) 12:45～13:25
- ・場所 小倉城庭園（北九州市小倉北区城内 1-2）
- ・署名者 インド・テランガナ州 IT 電子通信・通商産業 担当
ジェイエス・ランジャン 特別主席次官
北九州市内環境関連企業（株）エックス都市研究所、P9 合同会社、
日鉄エンジニアリング(株)、新ケミカル商事(株)、アミタサーキュラーデザイン(株)
- ・立会者 インド・テランガナ州首相 レヴァント・レディ
北九州市長 武内 和久

お問合せ：エックス都市研究所九州事務所 担当：八百屋^{や お や}

TEL:093-513-2252 E-mail: sayaka.yaoya@exri.co.jp